



愛知県の JAL「ふるさと応援隊」が、名古屋市内小中学校で 特別授業「お仕事講座」開催

2021 年 2 月 25 日

JGN-NGO/20026

JAL は、出身地など地域にゆかりのある客室乗務員を 47 都道府県ごとに約 20 名、全国で約 1,000 名を配置した、「ふるさと応援隊」の活動を展開しています。

「ふるさと応援隊」は、JAL が全社一丸となって持続的な地域活性化活動に取り組むことを目的に創設した「地域事業本部」と連携し、全国で地域貢献をはじめとした幅広い活動をするため、12 月 1 日に発足しました。地域の皆さまとより多く触れ合う機会を増やすとともに、新たな観光資源、地域製品の発掘や、日本・世界各地へ地域の元気や魅力の発信に向け取り組んでまいります。



このたび、初めての名古屋市での活動として、愛知県の「ふるさと応援隊」が市内の小中学校の児童・生徒へ向けて、働くことを通じて感じた仕事の魅力ややりがいや、客室乗務員の仕事内容について紹介する特別授業を実施します。特別授業を担当するのは、開催校卒業生の「ふるさと応援隊員」です。

【実施対象校】

学校名	対象学年	授業方法	開催日
小坂小学校 (名古屋市緑区)	6 年生	オンライン方式	3 月 3 日(水)
神丘中学校 (名古屋市名東区)	2 年生	対面方式	3 月 15 日(月)

※特別授業の取材に関するお問い合わせ先

名古屋市総務局総合調整部空港対策室 TEL:052-972-2224

今後も、地域の皆さまと触れ合う機会を通して、乗務経験で培った知識や経験を活かした新たな観光資源、地域製品の発掘や、日本・世界各地へ地域の元気や魅力を発信してまいります。

